

[伝統芸能ワークショップ]

能楽 基礎講座 2010

能楽の楽しみ方から
体験や能の鑑賞まで
ぎっしり詰まった内容で開催します。
伝統芸能の魅力に
たっぷり触れてみて下さい。

囃子

第1回 まつえ市民大学連携講座

「能楽囃子の 伝統と革新」 ～一噌幸弘の世界～

講師：槻宅 聡(能楽師・森田流笛方)

2010年1月23日(土) 14:00～16:00
鳥根県民会館大会議室

能

第2回

「能への橋がかり」 観て触れて楽しもう～能“清経”の鑑賞～

講師：浦田保親(能楽師・観世流シテ方)ほか

2010年2月11日(木・祝) 14:00～16:00
鳥根県民会館大ホール舞台

狂言

第3回

「現代狂言を楽しむ虎の巻～古典ってなあに?～」

講師：野村万禄(能楽師・和泉流狂言方)

2010年2月20日(土) 14:00～15:30
鳥根県民会館大会議室

受講料：(各回) 一般1,000円、学生500円(通し) 一般2,500円、学生1,300円

鳥根県民会館「能楽基礎講座」係

TEL.0852-22-5502

主催：文化庁・鳥根県・しまね地域文化芸術振興プラン実行委員会・鳥根県文化振興財団(鳥根県民会館)



平成21年度
文化庁地域文化
芸術振興プラン
協議事業

しまね
文化力

鳥根県文化振興財団

能楽 基礎講座 2010

今回で3年目を迎える能楽基礎講座では、「まず何より観て、感じて楽しんでいただこう!」と初めての方でも楽しみながら能楽を観てもらえる講座をご用意しました。
能ではレクチャーと能の鑑賞をセットにしたり
囃子・狂言ではそれぞれ鑑賞できる公演と連携した講座でお届けします。
また、親子でたのしむ体験講座も初めて開催します。
伝統芸能がもっと身近になる能楽基礎講座にご期待ください!

能「清経」きよつね…源平の戦のさなかに自殺した平清経の妻の夢枕に、清経の霊が現れます。
嘆く妻に対し、清経の霊は、死に至った経緯や入水の様子、修羅道の苦しさを物語ります。

講師プロフィール

第1回 囃子

親子でたのしむ やさしい入門ワークショップ担当

つきたくさとし



槻宅 聡

能楽師・森田流笛方

1961年、鳥根県安来市荒島町生まれ。鳥根県立松江南高等学校卒業。1993年、国立能楽堂第2期研修修了。故・寺井啓之(重要無形文化財指定)、中谷明(重要無形文化財指定)に師事。1996年「翁(おきな)」、2003年「道成寺(どうじょうじ)」を初演。東京を中心に国内外の公演に出演する一方、2004年から松江でワークショップ「松江・能を知る集い」を開催。また、2005年より、松江市と雲南市大東町に伝わる進藤流謡曲の記録伝承に携わる。社団法人能楽協会会員。

<http://www.ne.jp/asahi/home/tktk/index.html>

第2回 能 担当

うらた やすちか



浦田 保親

能楽師・観世流シテ方

1994年、兄 保浩らと共に、メンバーの技芸の向上と能狂言の更なる普及を目的に、能狂言グループ「心味の会」を結成。わかり易い解説をつけた能狂言公演や、照明を使った演能、英語によるセミナー、学校や幼稚園での講演、実演・体験を交えたワークショップを各地で開催している。2006年、新作となる創作能「石見銀山」を松江で、2007年には世界遺産登録を記念し大田にて披露、シテを勤めた。また、札幌・岐阜・京都・大阪・神戸・奈良に加え、2009年から松江でも教室をひらくなど精力的に活動している。社団法人能楽協会会員。

<http://noh-uratake.com/>

第3回 狂言 担当

のむら まんろく



野村 万禄

能楽師・和泉流狂言方

1966年生まれ。六世野村万蔵(人間国宝)の孫。伯父の野村萬(人間国宝・芸術院会員)に師事。2000年に万蔵家の別家である野村万禄家を50年振りに再興したのと同時に二世万禄を襲名。萬狂言九州支部代表。数多くの舞台を勤める傍ら、稽古場開設や学校教育と連携した狂言の指導など、普及と発展に努めている。社団法人能楽協会会員。重要無形文化財総合指定。

親子でたのしむ やさしい入門ワークショップ担当

やすだ のぼる



安田 登

能楽師・下掛宝生流ワキ方

1956年生まれ。Rolf Institute公認ロルファー。大学時に中国古代哲学を専攻。その間に斯文会(湯島聖堂)などで甲骨文・金文を赤塚忠先生より学び、20代前半に漢和辞典(ベネッセ)の執筆に携わる。能楽師として、東京を中心に舞台を勤めるほか、年に数度の海外公演も行い、また、国内外の学校や市民講座・学会などで能や、能の身体技法をテーマとしたワークショップを開いている。著書に「能に学ぶ身体技法」(ベースボールマガジン社)、「疲れない体を作る「和」の身体技法」(祥伝社)、「日本語を生かすメリハリ読み(CD付き)」(春秋社)、「ワキから見る能世界」(NHK出版)、「身体感覚で『論語』を読みなおす。」(春秋社)など多数。社団法人能楽協会会員。

<http://www.watowa.net/>

親子でたのしむ やさしい入門ワークショップ 「能楽・おと・あそび」

講師:安田 登(能楽師・下掛宝生流ワキ方)
古田知英(能楽師・幸流小鼓方)
槻宅 聡(能楽師・森田流笛方)
小学生～一般対象(定員30名)

2010年2月6日(土) 13:30～16:30
鳥根県民会館第3多目的ホール
2010年2月7日(日) 13:30～16:30
鳥根県民会館第3多目的ホール

カラダをうごかし、コエをだし、
フエとツヅミであそびましょう。
・能とは、こんなものがたり…
・フエとツヅミを打ってみよう
・ウタ(ウタイ)とマイ
・スリアシと静座(正座)

**無料
体験**
[要申込]

*大人だけの参加も歓迎します。
*参加者用の笛(能管)と小鼓をご用意します。

お申込・お問い合わせ

鳥根県民会館「能楽基礎講座」係

TEL.0852-22-5502 FAX.0852-24-0109 E-mail: info@cul-shimane.jp

【申込方法】事前に電話、FAX、電子メールでお申込みください。

①氏名、②年齢、③電話番号、④住所をお知らせください。
※第2回能楽講座には**夕**をご持参ください。

【受講料】(各回)一般1,000円、学生500円(全3回通し)一般2,500円、学生1,300円
※当日、会場にてお支払いください。



全3回通し受講者割引特典あります!

プラバ音楽祭「一噌幸弘 笛・幻想の旅」主催:プラバホール
2010年1月24日(日) 開演14:00 プラバホール TEL.0852-27-6000

「現代狂言Ⅳ ～狂言とコントが結婚したら～」

(出演:南原清隆・野村万蔵ほか) 主催:鳥根県文化振興財団(鳥根県民会館)・鳥根県
2010年2月21日(日) 開演15:00 鳥根県民会館 TEL.0852-22-5556